

2026 年 1 月 8 日

逗 子 市

令和7年中 火災・救急件数 概況

救急搬送人員過去最多

●火災件数（速報値）

令和7年中の火災件数は12件で、前年の11件から1件増加しました。また、人口1万人当たりの出火件数は2.1件（前年比0.2件増）となりました。

火災種別でみると建物火災8件（前年比1件減）、その他の火災4件（前年比3件増）でした。

●火災による死傷者等

火災により14世帯33名が災し、うち、死者は2名、負傷者は3名でした。

●救急件数（速報値）

令和7年中の救急車が出場した件数は3,965件で、前年の3,980件から15件減少しました。

これを1か月あたりにすると約330件、1日あたりにすると約11件となります。

搬送人員は3,736人で、前年の3,707人から29人増加し、市民の約15人に1人が救急隊によって搬送されたこととなります。

搬送人員を傷病程度別でみると、軽症975人(26.1%)、中等症2,448人(65.5%)、重症289人(7.7%)、死亡24人(0.7%)で軽症及び中等症が高い比率となっています。

また、65歳以上の高齢者の搬送人員は2,563人で、前年の2,552人から11人増加しました。

消防本部では、本当に救急車を必要とする救急患者の利用を妨げないよう、救急車の適時・適切な利用について、今後も市民一人ひとりにご理解とご協力をお願いしてまいります。

本件に関するお問い合わせ先

消防本部消防予防課 鹿目・池ヶ谷

電話：046-871-4326 内線：221